

1 休日開放事業

①研修企画部が担当する研修 (問合せ先 043-276-1345・1292・1185)

事業番号	研修事業名	研修対象	ステージ			構成要素	主な研修内容	定員	日数	研修日	研修場所	申込み方法
			I	II	III							
1143001	講師等のための教育実践基礎研修	小・中・義務教育・高等・特別支援学校の講師等	〇	〇	〇	A・B・C	実践的な指導力を養うための教科指導の基礎研修(教材研究・指導案作成・模擬授業)、今日的教育課題について講話・演習 *7/25午後は、「若い教師のためのあすなる塾」と合同開催	100	3	6/13・7/25 9/26	県総合教育センター	総セWeb

②カリキュラム開発部研究開発担当が行う研修 (問合せ先 043-276-1274)

事業番号	研修事業名	研修対象	ステージ			構成要素	主な研修内容	定員	日数	研修日	研修場所	申込み方法
			I	II	III							
1243001	若い教師のためのあすなる塾	採用から1～6年程度の小・中・義務教育学校の教員及び講師(希望すれば、高等・特別支援学校教員及び講師も可)	〇			B7・C10 C11	・不登校対応について ・ユニバーサルデザインの授業づくり・学級づくりについて (「中堅教員サポート塾」と合同開催)	50	1	6/6 午後	県総合教育センター	Asttra 講師は 総セWeb
1243002	若い教師のためのあすなる塾	採用から1～6年程度の小・中・義務教育学校の教員及び講師(希望すれば、高等・特別支援学校教員及び講師も可)	〇			B6・C8	・学級づくりのポイント「個・集団を育てる」 ・プログラミング教育の実践	50	1	6/27 午後	県総合教育センター	Asttra 講師は 総セWeb
1243003	若い教師のためのあすなる塾	採用から1～6年程度の小・中・義務教育学校の教員及び講師(希望すれば、高等・特別支援学校教員及び講師も可)	〇			B6	・主体的・対話的で深い学びを実現するための問い ・主体的・対話的で深い学びを実現するための教材研究 (「講師等のための教育実践基礎研修」と合同開催)	50	1	7/25 午後	県総合教育センター	Asttra 講師は 総セWeb
1243004	若い教師のためのあすなる塾	採用から1～6年程度の小・中・義務教育学校の教員及び講師(希望すれば、高等・特別支援学校教員及び講師も可)	〇			A2・B5 C8	・「特別の教科道徳」の授業の実践と評価 ・学級経営「生徒指導・保護者対応」のケース演習	50	1	8/22 午後	県総合教育センター	Asttra 講師は 総セWeb
1243011	中堅教員サポート塾	採用から7～20年程度の小・中・義務教育・高等・特別支援学校の教員		〇	〇	B7・C10 C11	・不登校対応について ・ユニバーサルデザインの授業づくり・学級づくりについて (「若い教師のためのあすなる塾」と合同開催)	30	1	6/6 午後	県総合教育センター	Asttra
1243012	中堅教員サポート塾	採用から7～20年程度の小・中・義務教育・高等・特別支援学校の教員		〇	〇	A1・A3 A4・D14	・学校教育と教育関係法規について ・人材育成について	30	1	6/27 午後	県総合教育センター	Asttra
1243013	中堅教員サポート塾	採用から7～20年程度の小・中・義務教育・高等・特別支援学校の教員		〇	〇	B6・D13	・資質・能力を育成するためのカリキュラム・マネジメントについて ・思考ツールとその活用について	30	1	7/25 午後	県総合教育センター	Asttra
1243014	中堅教員サポート塾	採用から7～20年程度の小・中・義務教育・高等・特別支援学校の教員		〇	〇	A4・C12 D14	・学校安全について ・キャリア教育の進め方について	30	1	8/22 午後	県総合教育センター	Asttra
1243201	学生のための教師未来塾	教職を目指す大学・短大・大学院生・一般社会人等				A・B・C	・今教師に求められていること・学級づくり ・授業づくり・教職に就くにあたって	70	3	10/24 午後 11/28 午後 1/23 午後	県総合教育センター	総セWeb

③特別支援教育部が担当する研修 (問合せ先 043-207-6023)

事業番号	研修事業名	研修対象	ステージ			構成要素	主な研修内容	定員	日数	研修日	研修場所	申込み方法
			I	II	III							
1546301	「知りたい・学びたい発達障害」土曜塾ー発達障害のある児童生徒の学校生活、就業生活を考えるー	教育関係者等、県民		〇	〇	C10・D15	発達障害のある児童生徒の学校生活、就業生活についての講義・演習	200	1	6/6 午後	県総合教育センター	Asttra 電話 FAX メール
1546302	特別支援教育講演会	教育関係者等、県民		〇	〇	C11	障害者とともに生きるー地域共生社会を目指してー	150	1	10/31 午後	県総合教育センター	Asttra 電話 FAX メール

2 千葉県子どもと親のサポートセンターの研修(休日開放)

①教育相談部が担当する研修 (問合せ先 043-207-6034)

事業番号	研修事業名	研修対象	ステージ			構成要素	主な研修内容	定員	日数	研修日	研修場所	申込み方法
			I	II	III							
1736311	教育相談セミナーⅠ	教育関係者、県民		〇	〇	C8・C9	思春期の子供たちの心との向き合い方	150	1	6/6 午前:講演会 午後:個別相談 (希望者)	県総合教育センター	Asttra 電話 FAX メール
1736312	教育相談セミナーⅡ	教育関係者、県民		〇	〇	C8・C9	不登校・ひきこもりの子供たちの心との向き合い方	150	1	10/31 午前:講演会 午後:個別相談 (希望者)	県総合教育センター	Asttra 電話 FAX メール

3 その他

①カリキュラム開発部研究開発担当が行う研修 (問合せ先 043-276-1274)

事業番号	研修事業名	研修対象	ステージ			構成要素	主な研修内容	定員	日数	研修日	研修場所	申込み方法
			I	II	III							
1233001 ~1233008	教師力アップいつでも研修	教師力アップを目指す小・中・義務教育・高等・特別支援学校教員		〇	〇	研修内容 による	教員個々の課題について、自己の計画に基づき、自主的・能動的に1日研修(半日も可)を行い、教師としての力量を高める研修	20	1	研修希望日 (半日も可)	県総合教育センター	郵送 詳細は、 下欄参照

教師力アップいつでも研修【1233001~1233008】について

(1) 研修の概要

平日及びカリキュラムサポート室開室日に、学校や教員個々の課題について自主的・能動的な研修を行い、教師としての力量を高めることを目的とした研修事業です。

(2) 申込み方法

- 〇「Asttra」を通しての申込みは受け付けていません。
- 〇所属長の許可を得て、「申込み書」に必要事項をご記入の上、カリキュラム開発部研究開発担当宛てに郵送してください。
申込み書は、「Asttra」または、千葉県総合教育センターWebサイトからダウンロードできます。

(3) 申込み期間

研修希望日の4週間前までに受付をします。研修場所の空き状況によっては、申込み期限を過ぎても受け付ける場合があります。

(4) 可否決定

研修日の決定については、「参加決定通知書」の郵送により通知します。決定後、「Asttra」での研修登録をしていただきます。

(5) その他

- 〇やむを得ない理由で欠席する場合は、研修担当者に電話連絡の上、後日「研修の欠席について(報告)」により、管理職が千葉県総合教育センター所長宛てに文書又はメールで報告してください。